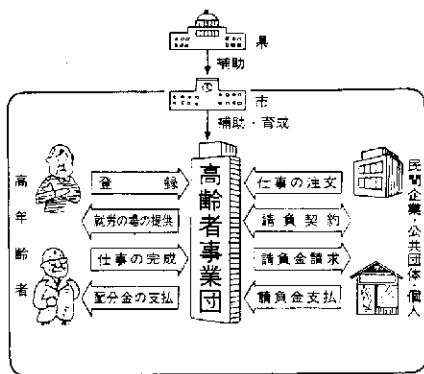




今月の内容

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| ○高齢者事業団……………2～3P | ○公民館情報……………7P |
| ○市民と語る日……………4P | ○金婚式ほかお知らせ……………8P |
| ○山林の立入りに注意……………5P | ○住民検診日程……………9P |
| ○たいいく・スポーツコーナー……………6P | ○じょうずに描けたネ・話題の人……………10P |

何でも、すぐやる集団 高齢者事業団



高齢者事業団は、県や市の援助を受けながら会員が自主的に運営する営利を目的としない団体で、全国的なものです。県内には十一市町にあり、シルバー人材センターとも呼ばれています。

事業団は、事業所や個人からの

“豊かな経験と能力の活用”をと 57年11月・県下6番目のスタート

“人生五十年”——もう遠い昔のことです。十日町市の六十歳以上の人たちは、九、〇〇〇余人、率にして一九％。人生の第一線を卒業した人たちが、今も各分野でハツラツとした活躍をしています。

その中の一つに、十日町市高齢者事業団の人たちがいます。気楽に、何にでも応じてくれる便利屋さんです。何かと忙しい時代、この忙しさをカバーしてくれるのにピッタリの人たち。今後ますます成長が期待される有望株といえます。

仕事の依頼に応じて、その内容、条件等を話し合い、賃金を決めるなど、会員が安心して仕事ができるまでの業務を行って、仕事を提供する仕組みになっています。

十日町市高齢者事業団は「豊かな経験と能力を活用し、お年寄りの健康や生きがい対策にしよう」と、五十七年十一月一日に、団法人組織として県内六番目に誕生しました。

市内に住む、おおむね六十歳以上のの人ならば、本町六丁目の老人いこいの家「四ツ宮荘」内にある事務局に、年会費五〇〇円を添えて、本人が直接に申し込めば、誰でも会員になります。

会員数は、スタートとした五十

七年度末が一六〇人、五十八年度末が一九〇人、そして四年目に入った今年の四月三十日現在では、二六二人（男一九七人、女六五人）

仕事の件数、収入、配分金も順調な伸び

会員数と同じく、仕事の件数、収入も順調な伸びを示しています。

賃金は職種により異なりますが、日当にして四、〇〇〇円から七、五〇〇円になっており、この賃金から、事業団が仕事を提供するまでの事務費や材料費を引いたものが、配分金として会員に支払われます。

配分金は、会員一人当たり、五十九年度は、月平均二万九、八四六円となっています。

仕事の件数、収入などの伸び

	57年度	58年度	59年度
会 員	160人	190人	234人
仕事件数	40 件	385件	609件
収 入	1,058,664円	12,565,035円	25,384,655円
配分金	13,776円	18,808円	29,846円

多種多様な仕事に応じています

除草、清掃等の屋内外の軽作業や、家事手伝い、病人介護といった仕事を中心に、宛名・賞状書き、冬囲い、ふすま・障子の張り替え、自動車運転、屋根のペンキ塗りなど、単純業務から専門的業務まで幅広い内容となっています。

中には、家族が留守中の犬や猫の世話といった人選に苦慮する依頼もあり、多種多様な仕事に応じえています。



カライモの皮むき

また万一に備えて、会員には傷害保険がかけられています。

わしら 十日町市 高

より良い仕事を目指して

会員が腕をみがき、より良い仕事をするために、依頼が比較的多いものや技術が必要な仕事に対しての講習会を開き、注文に十分に対応えられる体制づくりを図っています。

五十九年度は、「ふすま・障子の張り替え」「病人介護」「庭木の手入れ・冬囲い」「ペンキ塗り」の講習会を行いました。

さらには、入会動機の一つである「自分の健康管理」についての講演会を開くなど、生涯学習の場

狭くなりがち、精神的健康を保つには最適の場です。

会員の声



上村 滋さん
65歳・本町4
37年11月入会

職業安定所に勤めていた関係、定年に近い人たちの気持ちも分かります、また私自身も元気なうちに何か恩返しできるものはないかと考えていました。そんな時に事業団設立の話があったので準備委員会から入らせてもらっています。定年になるとどうしても視野が



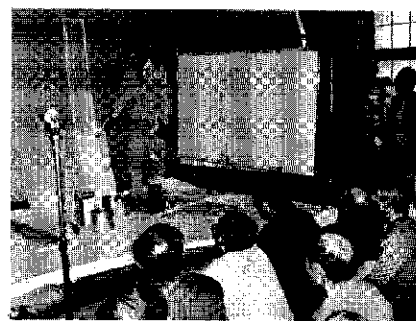
池田カンさん
63歳・中条島
58年4月入会

身体を動かして、いつも何かをしていなければという性分です。家事手伝いをしています。正直なところ、勤めの時は有り合わせの料理が多かったです。今はいろいろな物を考えたりで料理するのが楽しみ、「孫までが、おばあちゃん料理が上手だよ」と言ってくれます。事業団に入ったら趣味



式場三郎さん
64歳・千代田町
37年11月入会

新しい人との出会い、少しでも社会奉仕活動ができればと、設立と同時に入会しました。遺跡発掘や高遠道路の造園の仕事をしました。同世代のしかも同じ意欲、体力の人たちが一緒になって活動できるのがよい点ではないかと思えます。仲間もふえ、ボケ防止にもなり一石何鳥といったところで。



ペンキ塗りの講習会

会員が自主運営する公共的な団体

情報交換、コミュニケーションを図っています。

「新しい同世代の仲間をつくりたい」「いつまでも健康で若くありたい」「まだまだ能力を発揮したい」「社会のために何かお手伝いをしたい」などが、多くの入会の動機であり、賃金は二次的なものとなっています。

会員が自主的に参加して、運営する公共的な団体の趣旨にそってより多くの仲間を、そして活躍できる仕事場の確保をすすめることと、地区懇談会、一會員のつどいなどを開催し、會員同志の

利用者の声

〈病人介護〉 単に面倒をみるということだけでなく、年齢も同じぐらいなので良い話し相手になつてくれて、病人がたいへんよろこんでいる。

〈ふすま張り替え〉 大工道具を持って来ていて、張り替えと一緒に立て付けの悪いふすまも直してくれた。

〈子守り〉 子どもも大きくなり手もかからなくなったが、これからは長く付き合いをしていきたい。孫を世話するのと同じようにしてくれた。

〈大工〉 大工さんのようには早



會員のつどい

十日町市高齢者事業団

本町六一一 四ツ宮荘内
☎五七―五七〇八

第2回・市民と語る日(5)

教育充実の 基本方向を考えるを テーマに 座談会を開催



教育の充実とは地域全体の課題です。五月の市民と語る日は、小・中・高校のそれぞれの現場での生の声を聞く中で将来的展望として本市の教育の方向づけをいかにするかというテーマで教育関係者(氏名は別掲のとおり)の座談会を実施しました。内容は多岐にわたりましたが、その主なものをお知らせします。

市長 大きな転機の時代といわれる中で教育。日本の教育がどこにゆくのか。その中で十日町の教育をどうするか。いろいろな意見を聞く中で参考にしたと聞いています。

桑原 小規模校が多い当市で集団(集合)学習の必要性。特にスポーツや音楽などで総合的な(市の)施設利用などを考える方法である。

出席者

〈教育関係者〉
・桑原 健一(十日町小学校校長)
・仲 勇(十日町中学校校長)
・相沢 泰(十日町小学校校長)
・高橋 泰(十日町中学校校長)
・横田 昭夫(十日町高等学校校長)
・藤田 昭夫(十日町実業高校校長)
・高野 登吉(指導管理主事)
・関 昭司(地区指導主事)
〈市側〉
・市長・助役・教育長・教育次長
・市 長・助 長・林教育委員
・総務部長
・司 会
・渡辺義博(学校教育課長)

藤田 繊維・色染科の卒業生でここ数年、関連企業でないところに就職している場合が多いという実態がある。生徒が落ちついて勉強できる体制づくりを行政の協力を得ながらやってゆきたい。また電気機械科の設置の動

きがあるが行政面でのご努力に感謝しているところ。

渡辺(司会) 皆さんの発言内容をまとめると次のようになります。

① 適正規模といった問題を含めて、大集団学習を行うなどの問題
② 教育費などに係る施設や住宅、交通事情など改善の問題
③ 学校と家庭、非行などの地域社会のあり方について
④ 中学校と高校の連携の必要性
⑤ 進路の状況、教育ビジョンなどを含めた。ふるさと教育のこと
⑥ 教員の資質の問題……教師により人材を育て地元教員の不足解消のことなど。

教育長 教育の思想は、日本人が単一民族としての義理・人情家族制度などといったものを大切にすること。

現在当面の問題として考えることは、幼稚園と小学校の連携の中で道徳的なしつけといったもの。さらに将来的なものとして、電気機械科の設置、山間地農業の核となる施設の必要性、地方都市の特色として伝統的産業の専修学校といったものが必要と考えている。

市長 教育の基盤ができていなければ、国家としても都市としても展望は開けてこない。国づくり、村づくりは教育から。将来の地域の発展をもたらすための教育の振興に今後とも教育関係者の皆さんのご意見を聞かせていただき、十日町市の教育の実効をあげたいと考えています。

北越北線



シリーズ 5

白き湖底の町にて

旅行作家 宮脇俊三

から、雪落としは大変な力仕事で、キツイですよ」
と今井さんは言う。

「一月九日でしたか、あのときのドカ雪といったら、もう無茶苦茶でしたな。屋根の雪を、やっとこさ落として、うしろを振り返ったら、もう二〇cmも積っておるのです。あれにはまったくウンザリしました」

昨年六月に転動してきた五十三歳の今井所長は、よほど雪落しにこたえたようで、
「雪のないところへ行きたいですよ。だけど、そしたら今度は干上っちゃいますしなあ」と言

って笑った。
その今井さんが所長を勤める鉄建公団十日町建設所は、町の北はずれ、赤倉トンネル西口のすぐ上にある。そのあたりの雪は一段と深く、車が停っても周囲は雪の壁ばかりで、それらしい建物がない。キョロキョロしていると、ここですよ、と今井さんが指さす。見ると、雪の壁の間に建設所の玄関がのぞいていた。

北越北線の工事が凍結されて、十日町の人たちはどんな気持ちで

いるのだろうか、悲憤慷慨しているだろうと察しはしているが、できれば誰か適当な人に会って意見を聞いてみたい。そういう希望を述べておいたら、市長と会う予定が組まれていた。そんなエライ人でなくてよいのにといいながら、指定された午後三時に市役所をたずねた。

このシリーズは、毎月十日号に掲載しています。作者の宮脇先生が、昭和五十六年、工事中の北越北線を五メートルの豪雪の中を取材され、まとめられたドキュメンタリーです。

山林の立入りにご注意を!!

人間は直接または間接的に山林の恩恵を受けています。

山林所有者や森林組合では、長い年月を要する森林造成のために重労働や多額の費用をかけて、手入れや、林道などの開設や維持管理をしています。

最近、特に山奥まで道を整備したため、春・秋には山菜取りをする人が多くなり、地元の山林所有者や農家の人たちが、いろいろのことで困っています。入山者のちよつとした不注意が、火災を起したり、農家などが

迷惑を受けることがあります。

入山に際しては、つぎのことに特に注意してください。

- ① タバコの後始末
- ② ゴミや固形物の持ち帰り
- ③ 農家が成育した農林作物に

火入れ行為は許可が必要

林地やその周辺1km以内の火入れは市長(農林課耕地林務係)の許可を受けてください。

▼規制対象火入れ 田畑のあぜ焼、稲わら焼、植林地などで、

焼却するもの。▼火入れする人の主要義務 事前に所定の土地所有者に通知し、かつ、消防署に届け出ること。



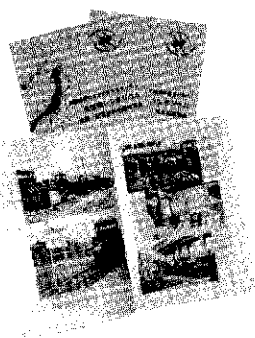
全国雪シンポジウム 克雪・利雪技術全国博覧会

豪雪地帯の
あすの百年を
きり拓く……

報告書発行 定価3,000円 (郵送料は別)

雪対策に取組む 知恵!!技術!!実践!!

昭和59年秋、新潟県・十日町市で開催された全国雪シンポジウム。克雪・利雪技術全国博覧会。そこに結集された雪対策の数々を紹介しします。



《内容》全175ページ

- ▶ 雪シンポジウム
 - ・特別講演「60年代の豪雪対策の課題」
 - ・基調講演「雪に強い地域づくりの将来展望」
 - ・パネルディスカッション「豪雪対策の事業化をいかに進めるか」
 - ・克雪対策技術交流 ほか
 - ▶ 克雪・利雪技術博覧会
 - ・参加技術(64社)の概要
 - ・博覧会の概要と成果 ほか
- ※ 申し込みは、市・総務課企画広報係 (☎57-3111②213、214) まで。数に限りがありますのでお早めに。

山火事防止を

六日町営林署

山火事発生時の危険時期です。自然は、私たちの貴重な財産です。この大切な財産を、一瞬のうちに灰にしないよう、火の取扱いは気を付けましょう。

火災警報の 警鐘を三ぞんじですか?

火災警報は、気象状況が火災の予防上、危険な状況になったときに注意するためと、万一、出火した場合にも、被害を最少限度におさえるために発令するものです。

この発令および解除は、消防信号によって、次のとおり、お知らせします。

種別	打鐘信号	子いん防止信号	その他の信号
火災警報信号	発令 ●●●●● (1点と4点打) と ●●●●● (1点と4点打) はんだ	30秒 ●●●●● 6秒	・掲示板 火災警報発令中 ・吹流し ・消火器
解除	●●●●● (1点と2点打) はんだ	10秒 (約1分) ●●●●● 3秒	・口頭伝達 ・掲示板の撤去 ・吹流し ・吹降

市議会の動き

十日町市税条例の一部改正

第1回臨時会

市議会第一回臨時会は、四月十六日招集され、条例など議案七件が審議されて、それぞれ原案可決されました。

○十日町市職員特殊勤務手当支給条例の一部改正

総合体育館勤務職員に、「勤務差手当」を支給するもの。

○十日町市税条例の一部改正

個人市民税の均等割額を、五百円引き上げ「千五百円」とする。

ミニ三輪車の税額を、「二千五百円」とするもの。

評価替に伴う固定資産税の負担調整を三カ年間で行うもの。

○十日町市都市計画税条例の一部改正

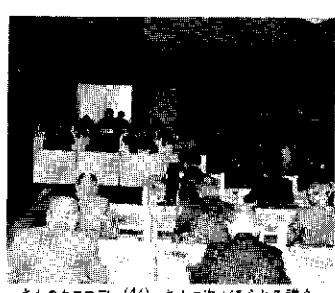
評価替に伴う固定資産税(都市計画税)の負担調整を三カ年間で行うもの。

○十日町市水道事業の設置等に関する条例の一部改正

水道事業の経営基本である「給水人口」と「一日最大給水量」を七十年を目標に改めるもの。

○十日町市水道条例の一部改正

上水道の給水区域に、「島の



きものクロス(4%)、きもの姿がみられる議会

第二回臨時会は、五月二十四日(金)の予定で、審議案件は、①工事請負契約の締結について②常任委員会委員の選任について③議会運営委員会委員の選任について、などです。

あなたの若さは、 今どのくらい？

～コンピュータによる体力診断を実施～

- と き 5月25日(日) 午後1時～8時
6月22日(土) 午後1時～8時
※7月以降の日程は後日お知らせします。
- ところ 総合体育館(健康体力相談室)
- 診断料 50円(データ用紙代)
- ※運動のできる服装でおいでください。
- ※体調の良いときにおいでください。
- ※団体の申し込みも、相談に応じます。
- ※平日(午前8時30分～午後5時)の診断も、相談に応じます。(あらかじめ、電話で連絡してください)

トレーニングコーナー ①

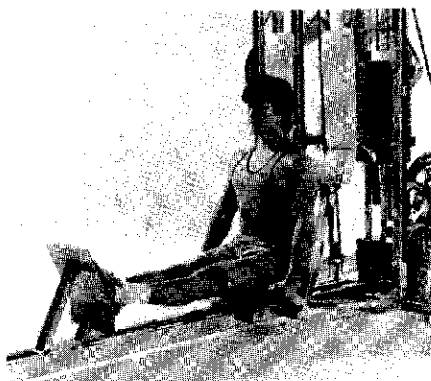
このコーナーでは、トレーニング室(総合体育館)でのトレーニングマシンを紹介していきます。

トレーニングの4大原則

- ① 個人の能力に合わせて行いましょう。
- ② あわてず、あせらず、徐々に力をつけましょう。
- ③ 継続は力なり。
- ④ トータルバランスを考えて行いましょう。

『レッグプレス』

このマシンは、おもに、ふとももとおしりの筋肉を発達させるためのものです。スポーツの基本である走力、ジャンプ力などをつけるためには欠かせない種目です。



たいいく・ スポーツコーナー

スポーツ
健康
都市宣言

楽しもうスポーツ・ つくろう健康

- 総合体育館(体育課)
西本町1
☎52-4377
- 市民体育館
学校町1
☎57-5208

昭和60年度 市体育協会 役員と運営方針決まる



会長 関口文二郎



副会長 上村安輝



副会長 滝沢章次



副会長 三輪定義



理事長 庭野雅弘

《方針》

市民の体育・スポーツに関する理解を深め、スポーツ健康都市宣言にふさわしいスポーツの振興をはかり、健康の保持増進を培うことを目的とします。

《スローガン》

～『豊かな健康・みなぎる気力』～

- ★単位協会 ◎協技力の向上 ◎競技人口・層の拡大
◎ジュニア層の強化
- ★地区体協 ◎地域住民とともにある体育・スポーツ活動の実現

《おもな事業》

- ◎体育祭、優秀指導者・優秀競技者表彰…10月10日
- ◎地区統一運動会…7月21日

屋外体育施設の利用者へ

- ◆ゴミはもちかえりましょう。
- ◆後始末はしっかりと、用具もきちんとかたづけましょう。
- ◆使用日誌は、かならずつけましょう。

クロス10開館2周年記念
4/28～5/3

全国伝統工芸フェア

6日間に
のべ4,500人来場



玉手箱を見るような目で
(箱根寄木細工)

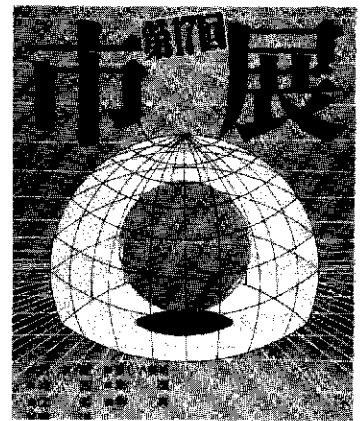
世界に誇る技と美の伝統的工芸品を一堂に展示した全国伝統工芸フェアが、さる4月28日から5月3日までの6日間開催され、のべ4,500人が、日ごろ見ることのできない全国各地の工芸品をみて、さわって楽しみました。

製作実演では、指先の動きにため息も。いろんな質問もとび交い、遠来の製作者とのコミュニケーションも生まれたようです。



1本、1本入念な手作業
(豊橋筆)

第18回市展ポスター募集!!



◀ 昨年度の市展ポスター

第十八回（昭和六十年度）市美術展は、次のとおり行われます。

- 会期 / 十月四日（金）～六日（日）
- 会場 / 十日町市公民館
- 搬入 / 九月二十七日（金）午前九時～午後八時三十分
- 審査 / 九月二十九日（日）
審査員は交渉中
- 部門 / 日本画、洋画、新しい美術、彫刻、工芸、書道、写真の七部門
- 賞金 / 市展賞 三万円
奨励賞 一万四千元
佳作賞 四千元

また、市展を成功させるため、今年度もポスターを次のとおり募集いたします。どうぞ応募してください。

- 大きさ / タテ 54 cm・ヨコ 39 cm
- 色 / 地色（白）を含め三色
- 文字 / 「第十八回市展」
- 採用一点一万三千元、佳作には記念品、六月三十日までに十日町市公民館へ。

開講・6月7日（金）夜7時

- ★ 期間 / 6月～8月（10回）
金曜（月4回）夜7時～9時
- ★ テキスト / もろさわようこ著「おんなの歴史」1,200円
- ★ 専門講師によるやさしい解説
- ★ 連絡用ハガキ3枚をそえ、早めに申し込みを。

どうぞおいでください

十日町市公民館

学校町 1

☎57-5011

開講・5月30日（木）夜7時

- ★ 期間 / 5月～7月（8回）
木曜（月3回）夜7時～9時
- ★ 各回とも専門講師が行います。（映画、レクなど有）
- ★ 連絡用ハガキ3枚をそえ、早めに申し込みを。

幼児の明日を考える!!

わが家の子育て実践セミナー

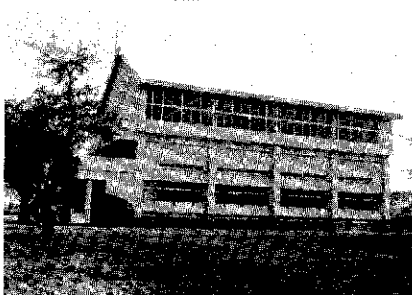
1	子どもはだませない 幼児のころ、親のウソ……
2	しつけがまちがっている 過保護、生活習慣、10年後のつけ
3	何を食べさせているか 食事、オヤツ、栄養、食品公害……
4	子どもをむしばんでいくもの 物、テレビ、夫婦……
5	たくましさやさしさを育てる ケンカ、遊び、自然、伝統文化
6	親たちの悩み アンケート、話し合い
7	経験者は語る 昔の親たちの体験談
8	胸をはって 親の役割、共働き、祖父母、生き方

あなたは
どのような
「おんなの歴史」を学ぶ婦人学級
もろさわようこ

「元始女性は太陽であった」と、平塚らいてうはいったが、ではなぜ女性の地位が後退したのか、それはいつ頃か。女性問題研究家もろさわ・ようこ氏の著書「おんなの歴史」（上）を通してさぐってみたいと思います。老後問題をかかえた現代女性が自分のありかたを問う原点として、ぜひ学んでほしい学級です。どうぞおいでください。

①～②	原始社会の女
③～⑤	古代日本の女
⑥～⑦	中世日本の女
⑧～⑩	近世日本の女

馬場小・珠田分校



校舎と屋内体育館が一体構造の珠田分校は、59年度から工事が進められてきました。

1階の校舎は、鉄筋コンクリート造りで、普通教室が3教室、特別教室が2教室。2階には、鉄筋鉄骨造りの屋内体育館があり、校舎に振動が伝わらないような、吸振設計がなされている。総工費は、約1億2,000万円。

そびえ立つ白亜の学び舎

馬場小 合同竣工
同珠田分校

長年、児童、父元が待ち望んでいた馬場小・同次三分校の校舎・体育館が完成しました。

喜びの竣工式が、5月23日、午前10時から新築なった馬場小学校体育館で行われました。

また、11時から珠三分校において、記念植樹も行われました。

馬場小学校

58年度から建設が進められてきた校舎は、鉄筋コンクリート造3階建。普通教室6教室、図書室・理科室など特別教室が6教室。

屋内体育館は、バスケットボール1面がとれる広さ。屋外には、全天候マラソンコース、木登りの森なども設けられています。

総工費は、約4億1,000万円。



5月交通安全キャンペーン

～自転車は正しく安全に
乗りましょう～

●若者の交通事故防止

25歳未満の若者による重大事故が多発しています。

原因は安全意識、交通モラルの低下です。

4月中の交通事故発生状況()内59年

市町村名	件数	死者	負傷者数
十日町市	7(5)	0(0)	7(5)
川西町	1(1)	0(0)	1(2)
津南町	1(2)	0(0)	1(4)
中里村	0(0)	0(0)	0(0)
小計	9(8)	0(0)	9(11)
累計	28(29)	0(0)	30(32)

公営住宅 入居者募集

- ◆田川市営住宅(3階建)1戸
6畳2室、5畳、DK、家賃5,000円
- ◆黒沢県営住宅(2階建)6戸
6畳、3畳、DK
家賃11,000～11,500円
- ◆申し込み期限 5月20日(日)
- ◆申し込み・問い合わせ
市・建設課(☎57-3111②262)

家内労働旬間 5月21日～31日

〈趣旨〉 主唱 労働省

・家内労働条件は、一般的に恵まれないので、労働省では、家内労働法に沿って家内労働手帳の普及、工賃支払いの確保、最低工賃の決定、安全衛生の確保など多岐にわたり家内労働対策を推進してきたところです。

・家内労働は、衣服、織物、電気機械器具の製造などの業種を中心として、126万人が従事し、その労働はわが国の経済に大きな役割を果たしています。

・家内労働は作業場所が自宅に分散していること、就業が浮動的であることなどのため、法律の趣旨・内容が十分には浸透していません。

・家内労働者の労働条件の改善は遅れがちです。

・このため、家内労働法の周知徹底と遵法意識の高揚を図り、労働条件の向上と生活の安定を一層促進することを目的として、本年も家内労働旬間が制定された5月を期して家内労働旬間を実施するものです。

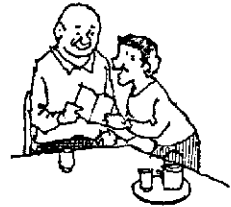


金婚式のご夫婦はお申し出ください

金婚式を迎えられるご夫婦に、市社会福祉協議会と県老人クラブ連合会から、記念品が贈られますのでお申し出ください。

本年度の該当者は、昭和10年4月1日～昭和11年3月31日までに結婚された人です。戸籍の届出年月日でなく、実際に結婚された年月日でお申し出ください。また、昨年までの該当者で、今までに記念品贈呈を受けていない人も該当となります。

該当夫婦はおふたりの氏名、結婚年月日を5月20日までに市政事務嘱託員にお知らせください。なお、記念品の贈呈式については、本人あてに後日ご案内いたします。問い合わせは、市社会福祉事務所(57-3111④134)へ。



工業統計調査 ポスター募集

通省産業省では毎年実施している工業統計調査の広報ポスターを募集しています。作品は事業所が調査に対する理解を深め、協力が得られる内容で未発表のものに限ります。

- ▶規格 (ア)縦59cm横42cmで縦長に使用
(イ)4色以内(白色は数に含めない)
(ウ)使用文字「通商産業省・工業統計調査・昭和60年12月31日」
(エ)ポスターの裏面に住所、氏名、職業(学校名、学年)を必ず明記。

▶応募期間 昭和60年5月10日～6月30日
(当日消印有効)

▶応募先 〒951 新潟市学校町通一番町
新潟県企画調整部統計課

愛鳥週間(5月10日～16日)

わたしたちは、ふだんからちよつと気をつけてみると思ふぬ野鳥の魅力や自然のすばらしさを知ることができます。

冬花火 全国キャンペーン 大川栄策ショー

～1,140人が生の演歌に
酔いしれる～

4月29日(金)・市民体育館で、雪まつりから生まれた「冬花火」の全国キャンペーン第1弾～大川栄策ショー～が行われました。

当日は、フロア一っぱいの1,140人の人たちが、大川さんの熱唱する「さぞんかの宿」をはじめとした20曲の生の迫力に感動。

「冬花火は私の大好きな持ち歌の一つです。これからも、この歌を通して一生けん命にPRしますので、みなさんもぜ

会旗を贈呈 子ども会に

青少年育成市民会議では、町内・部落・校区などの小・中学生で組織している子ども会に会旗を贈ることになっています。ただし、つぎの条件が必要です。

- ◎人数は15人程度
- ◎活動は、年間を通して計画的に実施していること。
- ◎育成者(大人)の組織があり、十日町市子ども会連絡協議会に加盟していること。

該当する子ども会がありましたら、5月20日までに連絡ください。

問い合わせは、市・青少年育成センター(☎57-8918)へ。

春の錦鯉鑑賞会

十日町市養鯉組合では、当地ならではの見られない弾力に満ちた夢の多い錦鯉を数多く集めました。ぜひ、おでかけください。

期日 5月19日(日) 会場 クロス10



作詞家の吉岡治先生、大川さん、市長の3人で「冬花火」を歌う

ひ歌ってください。と言っていました。

「冬花火」をマスターして、外に出た時は、大いに十日町を宣伝するのも楽しいのではないのでしょうか。

住民検診(胸部レントゲン間接撮影・循環器健診)日程

期日	受付時間	会場	対象地区
5月22日(水)	午前10時～午前11時30分 午後1時～午後2時	飛一小学校 飛二小学校	喜勝・森木・浅野・魚之田川 宇田・沢・中条菅沼・上新田・小貫
5月23日(木)	午前10時～午前11時30分 午後1時～午後2時30分	旧池谷分校 三ツ山分校 新水・蔵平・上田原	池谷・入山 二ツ山

※個人通知を忘れずに会場に持参してください。
※該当日に都合の悪い人、個人通知のいらない人で、会社などで健康診断を受けない人は、都合のつく会場で受診してください。
※35歳以上の人(四月一日現在)は、検尿・血圧測定後にレントゲン間接撮影を受けてください。

※循環器健診(検尿・血圧測定)の受診者は一〇〇円ご持参ください。ただし、老人保健法医療受給者、生活保護世帯、住民税非課税世帯(一家でだれも住民税を納めていない世帯)の人は無料です。
※年間予定は、昭和60年度各種(予防接種・乳幼児健康診査・検診)実施計画表(うすいグリーン紙)に載せてあります。が、毎月の市報で確認してください。



国民健康保険料の納期が 変わりました

国民健康保険料の納期について3月25日市報「お知らせ版」に掲載しました。
市税の納期は、変更しませんが、国民健康保険料の納期は7月から翌年2月まで毎月納付(8期)になりました。
市税・国民健康保険料の納期は下表の通りですが、詳細は市・保健衛生課(☎五七・三一一⑭)へお問い合わせします。

市税(料)納期一覧表

税目	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
市県民税			1期		2期		3期		4期			
固定資産税		1期		2期		3期		4期				
軽自動車税		全期										
国民健康保険料				1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	

各納期の月末が振替日となっております。ただし、12月は25日になります。国民健康保険料は前納報奨金制度がありません。

人間ドックで健康に

市国民健康保険では、国保加入者を対象に一日人間ドックを実施し、費用の一部を助成しています。現在、一年間に死亡する人の63%が、ガン・脳卒中・心臓病による原因です。
また、その多くは職場では、働き盛り、家庭では一家の柱となつていいる人が大半です。
恐ろしい成人病につながる異状を早期に発見し、総合的に診断するのが人間ドックです。
忘れがちな健康を思い起こし、この機会にぜひご利用ください。
なお、人間ドックを受ける人は、住民検診は受ける必要はあ

りません。

■対象者 ①国保加入者で、60年度中に満40歳・45歳・50歳になる人
②国保加入後一年以上経過し、保険料を滞納していない人

■申請期間 5月20日～30日
■実施予定時期 7月～8月
■実施医療機関 ①新潟県健康管理協会(新潟市) ②新潟県労働衛生医学協会小出検診センターどちらか希望するところ

■申し込み・問い合わせ 市・保健衛生課国保係(☎五七・三一一⑭五〇四)

寄付ありがとう

〈3月26日～4月25日〉

社会福祉事業へ ▶吉田中学校生徒会 1万738円 ▶西小学校PTA 1万945円 ▶旭ヶ丘旭翔会 1,300円 ▶羽根川荘窓口募金 3,898円 ▶小泉知足会 1,500円 ▶林(山本3) 2万円 ▶岡村建治(北新田2) 1万円 ▶関口四郎(昭和町1) 1万円…講演の謝礼金の一部 香典返し ▶水落実(中条菅沼) 5万円 つつじ工房へ ▶庭野伊勢松(江道) 5万円 四ツ宮荘へ ▶山内正豊(故人 本町2) アンマ機 ▶関口武次(田川町3) アンマ機

交通遺児等援助基金 ▶関口潔(加賀糸屋町) 1万6,430円…廃品回収分

国際交流・文化スポーツ基金

…ありがとう

〈2,143万2,937円 4月末現在〉

●十日町生コン協 9万円 ●三和生コン協 7万円 ●丸福生コン 4万円 ●高山生コン協 4万円 ●津南生コン協 2万円 ●十日町地区生コン協同組合 4万円

この基金は、市民の国際親善交流の振興、および青少年の文化・スポーツの向上をはかるために、派遣費を補助するためのものです。

これには、コモ市との交流や青年の船などの国際交流、関東甲信越規模以上のコンクールに参加する文化活動、および北信越大会、全国大会、世界大会などに出場するスポーツ活動などがあります。

漢方専門外来開設

ゆきぐに大和総合病院

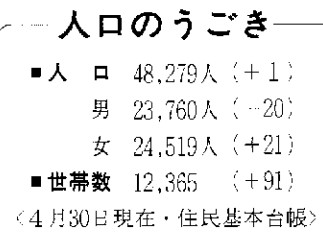
4月から、漢方の専門医による外来診療を始めました。

5月の診療日 15日(木)・16日(木)
22日(木)・29日(木)

所在地 南魚沼郡大和町大字浦佐4115
☎0257(77)2111

作業停電

◆5月20日(月) 午後1時～5時 野田の一部 上新田1・2・3・4、廿日城、栄町、下条中央通り、桑原、岩野、原、山際の全部 ◆5月21日(火) 午前9時～正午 澁野、二子の全部 ◆5月27日(月) 貝ノ川、水口、新保、下山、新光寺の全部



私が犬とナツを眺んでいるところ。
 2人の生のかげに、紅をまで切つて抜歯に
 ました。私と人の顔を「夫」よんだ。



上村美奈子さん
(水沢小・3年)



桜沢成彰くん
(水沢小・2年)



僕が「日本測定」をしているところを、
横田君の顔や衣に氣をつかいました。色を
たぐひを「使用」し「し」ておまじは。

話題の登場

山菜の“祭典”を
つづけて24年
— 5 —



各地で山菜の「祭典」が開かれるシーズン。この仕掛人の中心の一人が森本スミエさんです。

「食生活の向上、そんな時、山の辛を味わい一日をくつろごうと、

「氣の合った夫婦連れが諏訪神社の社務所に集まっただんです」三十七年の春、木の芽、うどなど五種類程だったとか。今月二十五日、二十四回目を迎える「山菜を味わう会」の始まりです。

ふきのとうから山竹の子まで、
時期のすべての三十数種類の山菜

のオンパレード。そして遠方、常連の二五〇人を超す味わう人たち、「きれいな水、大きな台所、魚を焼くじろ、そして自然、宝泉寺はピタリです」

四月から準備の長丁場、「採る人、作る人のチームワークがここまでするまで」これた秘訣です。雪の下で育った十日町の味に舌鼓を打つ姿を見ると疲れも吹飛びます。今回はきもの姿の人に織物組合の協力によるプレゼントの企画も。十日町の宣伝も兼ねています。

行革講演会を開催

5/14・クロス10……十日町青年会議所

十日町青年会議所（三輪満雄理事長）では、五月十四日（火）午後七時からクロス10中ホールで行革講演会を開催します。これは、青年

坂田期雄氏（都市経営総合研究所長・東洋大学法学部教授）を迎え、演題は「新しい都市経営の方向 ―街づくりと行政改革―」

会議所が今年度の大きなテーマとして位置づけている市民レベルの中の行政改革へのアプローチの一環として実施するもので、講師に

地方の時代といわれる現在で自分たちのまちを考える良い機会でもあります。ぜひ、多くの人の参加をお願いします。（参加無料）

編集室から

好天に恵まれた今年の連休、思
い思いに満喫されたのではないで
しょうか。

新聞、テレビには「ドゥー」と人出〇〇人、会場は長蛇の列：一との報道がいっぱい。観光も大切な柱にしているわが街にとって、こ



「もうちょット前に行きたいヨ」

んなニュースにふれるのはうらやましい限りです。でも、自然、歴史は無論、そこに住む人たちの知恵、和がプラスされてこそ魅力を増したのではないでしょう。

出合った楽しい思い出を一人ひとりが心がければ、観光のためのみならず素敵な街づくりにもなるのではないだろうか。